

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月13日

上場会社名 小倉クラッチ株式会社  
 コード番号 6408 URL <http://www.oguraclutch.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員  
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 小倉 康宏  
 (氏名) 河内 正美

TEL 0277-54-7101

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	29,085	△1.0	695	△20.4	457	△17.6	69	△86.6
23年3月期第3四半期	29,386	31.7	873	—	555	—	521	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △465百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △13百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	4.65	—
23年3月期第3四半期	34.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	36,107	12,066	32.9	791.92
23年3月期	37,847	12,682	33.1	834.44

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 11,874百万円 23年3月期 12,512百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

・平成24年3月期期末配当につきましては、事業環境の先行きが不透明であることから、現時点では未定とさせていただきます。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,170	△1.6	550	△42.0	230	△64.0	130	△83.7	8.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

・連結業績予想の修正については、本日(平成24年2月13日)公表いたしました「退職給付制度の変更による特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	15,533,232 株	23年3月期	15,533,232 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	539,116 株	23年3月期	538,014 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	14,994,542 株	23年3月期3Q	14,996,201 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しました。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、欧州財政問題やタイ洪水被害、中国の金融引き締めによる成長鈍化等から減速傾向を強め、国内においても、東日本大震災による復興から緩やかに景気回復が見られるものの、円高の定着や世界経済減速の影響等から不透明な状況が続いております。

このような状況のもとで、当社グループはグローバル市場で積極的な販売活動を行ってまいりましたが、当第3四半期連結累計期間における売上高は29,085百万円と前年同期と比べ301百万円の減少（前年同期比1.0%減）となりました。新興国市場における価格競争による収益性の悪化等もあり、営業利益は695百万円と前年同期と比べ177百万円の減少（前年同期比20.4%減）となりました。経常利益につきましては、為替差損の減少等により、457百万円と前年同期と比べ97百万円の減少（前年同期比17.6%減）となりましたが、四半期純利益は退職年金制度移行に伴う退職給付制度改定損の発生等から69百万円と前年同期と比べ451百万円の減少（前年同期比86.6%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

## ①輸送機器用事業

アジア市場を中心に販売は順調に推移しましたが、東日本大震災後の自動車メーカーの減産と一部でタイ洪水被害の影響もあり、また、円高の影響等から前年同期と比べ減収となりました。利益面につきましては、価格競争の激化や材料費の高騰等により厳しい状況が続きましたが、前年同期と比べほぼ横ばいで推移しました。その結果、売上高は21,558百万円と前年同期と比べ837百万円の減少（前年同期比3.7%減）となり、セグメント利益は493百万円と前年同期と比べ1百万円の増加（前年同期比0.4%増）となりました。

## ②一般産業用事業

東日本大震災によるサプライチェーン混乱の影響を一部では受けたものの、モーター業界、昇降・運搬業界の販売が順調に推移したこと等から前年同期と比べ増収となりました。利益面につきましては、機種構成の変化等から前年同期と比べ減益となりました。その結果、売上高は6,085百万円と前年同期と比べ441百万円の増加（前年同期比7.8%増）となり、セグメント利益は108百万円と前年同期と比べ95百万円の減少（前年同期比46.8%減）となりました。

## ③その他

その他では、売上高が1,440百万円と前年同期と比べ95百万円の増加（前年同期比7.1%増）となり、セグメント利益は63百万円と前年同期と比べ5百万円の減少（前年同期比8.5%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 資産、負債及び純資産の状況

## (資産の部)

流動資産は主に、受取手形及び売掛金、たな卸資産等の減少により25,276百万円（前期末比804百万円減）となりました。固定資産は主に、外国債券および保有株式の売却、退職給付制度移行に伴う前払年金費用の取崩等により10,831百万円（前期末比935百万円減）となりました。その結果、総資産は36,107百万円（前期末比1,739百万円減）となりました。

## (負債の部)

流動負債は主に、短期借入金は増加しましたが、仕入債務の減少等により19,248百万円（前期末比291百万円減）となりました。固定負債は主に、長期借入金の約定弁済に伴う減少等により4,792百万円（前期末比832百万円減）となりました。その結果、負債合計は24,041百万円（前期末比1,124百万円減）となりました。

## (純資産の部)

純資産合計は、当期純利益、保有株式の売却および時価の下落によるその他有価証券評価差額金の減少、為替換算の影響により12,066百万円（前期末比615百万円減）となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績状況、今後の事業環境等を勘案し、当期の業績予想の見直しを行った結果、平成23年8月9日に公表いたしました平成24年3月期通期における業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成24年2月13日）公表の「退職給付制度の変更による特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,112	6,093
受取手形及び売掛金	12,320	11,816
有価証券	76	76
商品及び製品	2,937	2,636
仕掛品	2,428	2,540
原材料及び貯蔵品	1,300	1,324
繰延税金資産	245	149
その他	834	808
貸倒引当金	△173	△169
流動資産合計	26,080	25,276
固定資産		
有形固定資産	9,017	8,921
無形固定資産	206	179
投資その他の資産		
その他	2,598	1,786
投資損失引当金	△50	△50
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,543	1,730
固定資産合計	11,766	10,831
資産合計	37,847	36,107
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,577	9,679
短期借入金	7,746	8,437
未払法人税等	118	65
賞与引当金	248	66
その他	849	999
流動負債合計	19,540	19,248
固定負債		
長期借入金	4,318	3,511
繰延税金負債	472	264
役員退職慰労引当金	381	385
退職給付引当金	73	181
関係会社整理損失引当金	144	169
資産除去債務	23	23
その他	211	255
固定負債合計	5,625	4,792
負債合計	25,165	24,041

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,858	1,858
資本剰余金	1,844	1,844
利益剰余金	10,644	10,564
自己株式	△341	△342
株主資本合計	14,006	13,925
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	350	167
為替換算調整勘定	△1,844	△2,219
その他の包括利益累計額合計	△1,493	△2,051
少数株主持分	169	192
純資産合計	12,682	12,066
負債純資産合計	37,847	36,107

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	29,386	29,085
売上原価	25,416	25,310
売上総利益	3,970	3,775
販売費及び一般管理費	3,096	3,080
営業利益	873	695
営業外収益		
受取利息	18	12
受取配当金	25	28
不動産賃貸料	56	56
その他	119	63
営業外収益合計	220	161
営業外費用		
支払利息	126	145
手形売却損	13	11
持分法による投資損失	3	4
為替差損	347	192
その他	47	44
営業外費用合計	538	398
経常利益	555	457
特別利益		
固定資産売却益	10	31
投資有価証券売却益	184	70
貸倒引当金戻入額	86	—
投資損失引当金戻入額	18	—
役員退職慰労引当金戻入額	24	—
特別利益合計	324	102
特別損失		
固定資産除却損	3	10
固定資産売却損	0	0
投資有価証券評価損	146	10
債務保証損失引当金繰入額	1	—
退職給付制度改定損	—	292
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	23	—
特別損失合計	174	312
税金等調整前四半期純利益	705	247
法人税、住民税及び事業税	220	149
法人税等調整額	△58	△10
法人税等合計	162	139
少数株主損益調整前四半期純利益	543	108
少数株主利益	21	38
四半期純利益	521	69



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	543	108
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△64	△183
為替換算調整勘定	△472	△379
持分法適用会社に対する持分相当額	△19	△11
その他の包括利益合計	△556	△573
四半期包括利益	△13	△465
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△19	△488
少数株主に係る四半期包括利益	6	22

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,396	5,644	28,041	1,345	29,386
セグメント間の内部売上高又は振替高	19,791	2,559	22,350	96	22,447
計	42,187	8,204	50,392	1,442	51,834
セグメント利益	492	204	696	69	765

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業および一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	696
「その他」の区分の利益	69
内部取引消去	35
棚卸資産の調整	25
減価償却費の調整	16
全社費用(注)	29
四半期連結損益計算書の営業利益	873

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	輸送機器用事業	一般産業用事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	21,558	6,085	27,644	1,440	29,085
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,988	2,413	21,401	3	21,404
計	40,546	8,499	49,046	1,443	50,490
セグメント利益	493	108	602	63	666

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、防災関連業界向け等の輸送機器用事業および一般産業用事業以外の事業等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	602
「その他」の区分の利益	63
内部取引消去	△23
棚卸資産の調整	41
減価償却費の調整	10
全社費用(注)	0
四半期連結損益計算書の営業利益	695

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象  
該当事項はありません。